

あらお新時代！『暮らしたいまち日本一』へ躍進！

基本戦略1

荒尾駅周辺と緑ヶ丘地区を中心拠点とし、市内全域と公共交通でネットワークを形成

基本戦略2

全世代型デジタル社会で、より便利で、快適に暮らせる『スマートシティ』を実現

基本戦略3

地球環境にやさしい「ゼロカーボンシティ」を推進

1 荒尾駅のバリアフリー化と駅周辺の賑わい創出

- JR九州と連携し、駅のバリアフリー化、リニューアルを推進
- 官民連携で既存駅舎や駅前広場を有効活用
- 駅前の歩道の拡幅・整備
- 周辺の空き家・空き店舗の活用を促進

2 あらお海陽スマートタウンでの中心拠点づくり

- 道の駅と保健・福祉・子育て支援施設、大屋根広場が一体となったウェルネス拠点施設の整備
- 公園・緑地・桜並木など幅広い世代の憩いの場を整備
- 荒尾駅とあらお海陽スマートタウンを結ぶ自動運転バスの実証実験
- 宿泊施設、温浴施設のほか多様な民間施設を誘致
- 賑わいを創出するイベントの開催

3 オールあらおで子育てしたくなるまちへ

- 第2子以降の保育料無償化
- 体外受精など特定不妊治療費の助成
- 保健・福祉・子育て支援施設内に、こども家庭センターと子どもの室内遊び場を開設
- あらお海陽スマートタウンにインクルーシブ公園を整備

4 誰もが学校に行きたくなる教育の推進

- タブレットを活用した児童見守りサービスを全小学校で実施
- トイレの洋式化など教育環境の充実
- シンガポールの中学生と相互交流
- 府本小で、市内どこからでも通える小規模特認校制度を開始
- 多様な子どもたちが安心して学べる環境づくりの推進

5 健康長寿で幸せ実感！

- 保健・福祉・子育て支援施設を整備し、健康づくり・子育て支援の拠点化と相談体制の一体化
- デジタル技術を活用して未病対策を推進し、健康寿命を延伸
- 広域連携による医療環境の充実

6 雇用の創出と地域経済の活性化

- 積極的な企業誘致の推進と新たな工業団地の検討
- 道の駅の開業、圃場整備と農地集約、マガキ養殖の拡大など一次産業の振興
- 地元企業への就労対策の充実強化
- 荒尾干潟や万田坑を活かした新たな観光の推進

7 有明海沿岸地域ネットワークの推進

- 有明海沿岸道路三池港IC連絡道路、荒尾道路など地域高規格道路整備促進
- 有明海沿岸地域ネットワークを活用した交流や観光・産業など幅広い交流を推進
- 中央・野原線、野原バイパス～長洲間など幹線道路の整備

8 みんなで暮らしの安全・安心と地域の元気づくり

- 市北西部の内水氾濫対策の推進
- 高齢化が進む地域活動を支える仕組みづくり
- 市民の活躍をたたえる新たな制度の創設

9 地球環境にやさしいまちづくり

- 大牟田市と共同で、環境に配慮した新たなごみ焼却施設を整備
- あらお海陽スマートタウンで効率的なエネルギー・マネジメントを推進
- 事業所、一般家庭のCO2削減への支援

10 市民体育館の建替え検討に着手

- 老朽化が進む市民体育館の修繕を実施
- 新体育館の効率的で効果的な整備手法・建て替え方法などの検討を開始